



大崎町立持留小学校

校長：小出水 芳子 教頭：上葉 智明

【教育目標】『自ら学び、心豊かにたくましく生きぬく持留の子を育てる』

【校訓】『かしく やさしく たくましく』

『元気いっぱい、やる気いっぱい、夢いっぱい、きらり輝く持留の子』

本校では、教育目標を具現化し、持留の子がきらり輝くために1年間さまざまな取り組みをしてきました。それらの一端をご紹介します。

よく考え、ともに学び高め合っていく子

分かる・できる授業



本校は完全複式のため、3学級で複式指導を行っています。ガイド役の児童を中心に、協力して学ぶことができます。

心豊かで思いやりのある子

道徳の授業



9月の授業参観は、全学級で道徳を行いました。役割演技などの指導の工夫をし、道徳的価値に迫ることができました。

健康で体を鍛え、進んで働く子

大運動会



持留分館との合同大運動会では、雨天でコンディションが悪い中、3～6年生が立派な組体操を披露しました。

習字の指導



学校応援団として、野方にお住まいの松山トシ子先生をお招きし、習字指導をしていただきました。

全校集会



全校児童によるレクリエーションを通して、異学年の友達とも仲良くでき、楽しい学校生活を送っています。

性に関する指導



養護教諭とのチームティーチングを行い、赤ちゃん人形を使うなどして、生命の誕生とからだの成長について学びました。

学習発表会



100名以上の保護者や地域の方々が参観される中、各学級の持ち味を生かし、学習の成果を発表しました。

読書集会



図書委員会が年間3回読書集会を行います。今回はパネルシアターやクイズなどを行い、読書への意欲を高めました。

全校ボランティア



全校児童が3つの班に分かれ、学校周辺の通学路などの清掃活動を行い、郷土の大切にしようとする心を育みました。